



排外主義・歴史修正主義と教育・教科書

2025年 12月7日(日)



13:30~16:50

京都教育文化センター 301号室にて

資料費:500円 Zoom参加可(下のアドレスにメールで申し込みを)

今年7月の参院選では「日本人ファースト」を主張する政党が勢力を伸ばし、歴史修正主義的な発言をする政治家も少なくありません。インターネット上には外国人に対する差別的な言説が多く見られます。しかし日本の学校の子どもたちはすでに、多くの外国ルーツの子どもたちと一緒に学び生活しています。これらの一面的な声は子どもたちの間にも偏見と分断を生みかねません。久保田貢さんのお話を聞き、新自由主義的な社会のあり方や排外主義が教育に及ぼす影響について、一緒に考えましょう。

また、次期教科書採択に向けてのとりくみについても話し合いましょう。

① 講演

「新自由主義と排外主義下の 教科書・教育を考える」(仮題)

久保田 貢 さん



愛知県立大学教授

② 意見交流

- ・排外主義と教育について
- ・次期教科書採択(2027・2028年)に向けて など

*Zoom参加ご希望の方は、下記アドレス宛にメールで、件名に「教科書学習会参加申込」と、本文にお名前、ご所属またはお住いの地域などを書いて送信してください。

京都教科書問題連絡会 連絡先:京都教職員組合 075-752-0011 kyobun@kyokyoso.jp